

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	文化財の保存と活用	コード 03-03-02	担当課 電話	生涯学習課 64-1841
--------------	-----------	-----------------	-----------	------------------

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり
	中項目(基本施策)	歴史と文化の輝くまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市内外を問わず、備前の歴史や、文化財(特に閑谷学校や備前焼)に興味のある人に対し、公開活用をはかり、もって市民の文化向上に役立つことを目的とする。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	史跡をめぐる遊歩道の整備や、国指定文化財の積極的保護、各種文化関連講座の開催など、全国に誇れる窯業のまち「備前」として、伝統文化をいかしたまちづくりを望む声がある。	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前市にある数多くの文化財を、開発・腐朽・災害などからまもり、適切に保護・保存していくことが重要な課題である。また、備前歴史フォーラムなどを開催するなど文化財の公開・活用を通して文化財に親しむ機会を設け、理解を深めてもらう必要がある。旧閑谷学校世界遺産登録に向けては課題が山積しており、明確な方針をだす時期にきている。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の保護活用・備前焼の調査研究などを行う文化財保護事業 旧閑谷学校世界遺産登録推進事業 ・ ・ ・ ・ 	

⑥ 施策構成事務事業の評価 担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ()はその人件費(単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費(単位:千円)			優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費			
1 文化財保護事業 (12,135)	B	文化財保護管理運営事業 文化財保護審議会活動事業 備前焼総合調査事業	1,671 305 12,118			A C B
2 旧閑谷学校世界遺産登録推進事業 (1,715)	D	閑谷学校世界遺産登録推進委員会運営事業	10			C
(13,850)			14,104			

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17		
	27,954		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
商工観光課	備前焼振興事業など観光関連事業	観光ポイントは文化関係が多いので連携を図る必要がある (備前焼・特別史跡「閑谷学校」など)

⑧ 施策の評価 5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	4	備前歴史フォーラムの開催など公開活用にも視点を置いた事業展開ができています。	3	目標数値が妥当かどうか検討する必要がある 市民意識調査において「芸術文化」を重要と考える人は6.1%であることも考慮すべき
2 事業構成の適当性	2	旧閑谷学校世界遺産登録推進関連事業の妥当性など問題点がある。	2	同左
3 施策の有効性	4	日常の文化財の保護管理、公開活用のフォーラム、発掘調査など目的にそった事業を実施。	3	公費を投じる以上、興味のなかった人に興味を持ってもらえるような事業展開をしなければ、事業の有効性が問われる
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		文化財の公開活用については、その地域にすむ市民の協力が不可欠なので、今後は協働事業に取り組む必要がある。(伊部南大窯跡整備事業など)また閑谷学校世界遺産登録関連については、早期に適切な見直しが必要と考える。		公費を投入するには、多くの市民が興味を持つような事業展開が不可欠である また、旧閑谷学校世界遺産登録推進については、事業を廃止すべき
担当部長コメント		伊部南大窯跡整備事業の推進が望まれる。旧閑谷学校世界遺産登録推進については、関係機関等と協議しながら、事業廃止を見据えた見直しが必要。		

⑤ 施策成果指標の検討・設定(基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
備前歴史フォーラム	備前歴史フォーラム延参加者数	1
旧閑谷学校世界遺産登録推進委員会総会	総会・記念講演参加者数	2

施策に対する 成果指標名	単位	評価年度 H17	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H23	H28		
1 備前歴史フォーラム延参加者数	目標	人	200.0			
	実績	人	173.0			
	達成率	%	86.5			
参考1 旧閑谷学校世界遺産登録推進委員会総会・記念講演参加者数	目標	人	50.0	50	50	
	実績	人	47.0			
	達成率	%	94.0			
参考2	目標					
	実績					
	達成率	%	#DIV/0!			
参考3	目標					
	実績					
	達成率	%	#DIV/0!			

市民意識 調査結果	施策名 芸術文化	調査年度				
		H18	H19	H20	H21	H22
	重要だと思っている市民の割合	%	6.1			
	満足している市民の割合	%	16.8			